

レミパンエッグ

取扱説明書 / 保証書

注意内容を区分して表示しています。



本商品およびふっ素コーティング
商品特有の注意を示しています。



一般的な注意内容を
示しています。

ご使用前の注意



商品の各部に異常がないか必ず確認してください。



お使いのコンロ・ヒーターの取扱説明書にそって正しく使用してください。



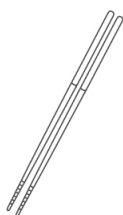
調理中は場所を離れないでください。
火災の原因になります。



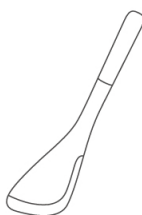
本製品は本体の取っ手部分にネオジム磁石が埋め込まれています。**医療用ペースメーカー等をお使いの方は、医師と相談の上ご使用ください。**磁石の影響で機器の故障や不具合、記憶内容が破壊される危険があります。時計、コンパス、携帯電話、精密機器、磁気を使用した記憶媒体、カードや乗車券等に近づけないでください。

専用キッチンツールご使用時の注意

つかめる菜箸



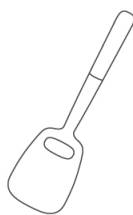
こそげるヘラ



はかれるお玉



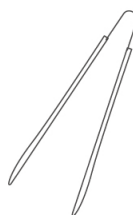
しなるターナー



こそげるスプーン



つまめるトング



かえせるエッグターナー



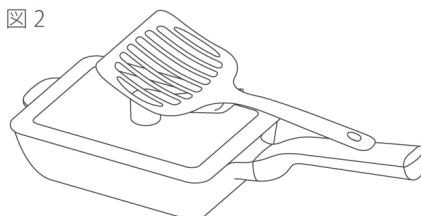
持ち手部を、図1のように取っ手の上に配置してください。その際、キッチンツールがマグネットによって固定されている事を必ず確認してください。
※つまめるトングは、コンロの形状によって安定しない場合があります。

図1



蓋をした状態でも図2のように蓋の取っ手を支点にしてツールを一時置きする事ができます。但し調理中の利用は避けてください。ツールが落下し、思わぬ怪我やヤケドをする恐れがあります。

図2



調理における取扱上の注意



調理中や直後は本体、取っ手が熱くなり、ヤケドの危険があります。特にお子様の手に触れないように注意してください。



本体はコンロの中央部に乗せ安定させ、温度センサーがある場合は確実に沈み込んだ事を確認してください。



炎が底面からはみ出さないように使用してください。取っ手が焦げて危険です。異臭も発生します。又、隣接するコンロの炎が取っ手にあたらないように向きを調整してください。



取っ手が緩んだ状態で使用しないでください。脱落してヤケドの危険があります。ネジを締め直してから使用してください。



取っ手のガタツキや破損に対し、改造や応急処置等の手当てをして使用する事は危険ですのでやめてください。



過度の空炊きをしないでください。空炊きは火災や本体の変形、外面塗装の損傷、ふっ素樹脂加工の劣化、取っ手の破損やヤケドの原因になります。



空炊きをした場合、水等をかけて急冷しないでください。変形の原因になります。



縁まで水等を満たした状態で使用しないでください。



吹きこぼれ、煮こぼれしないように使用してください。ガスの火が消えたり、調理器の故障の原因になります。



熱伝導のよいアルミニウムを用いています。火力は中火以下で使用してください。



調理後は内容物を保存しないでください。ふっ素樹脂加工の劣化やはがれの原因になりますので他の容器に移してください。



多量の酢、重曹等の酸性又はアルカリ性のもののご使用は避けてください。アルミニウムに腐食が生じる事があります。



食堂、レストラン等の業務用熱源（高出力タイプ）では使用しないでください。変形の原因になります。



ふっ素樹脂加工の表面で材料を刻まないでください。ふっ素樹脂加工を傷付けます。



金属製の調理器具は使用しないでください。ふっ素樹脂加工がはがれやすくなります。木や竹、プラスチック製等のものを使用してください。



天ぷらなど、油を多く使った揚げ物料理には使用しないでください。火災の危険があります。



高い所から落とす等、急激な衝撃を与えないでください。破損や変形の原因になります。



ストーブの上では危険ですので使用しないでください。



オープンでは使用しないでください。取っ手破損の原因になります。



電子レンジでは使用しないでください。電子レンジの故障や火災の原因になる事があります。



効率良く加熱して頂くために、本体の底に付いた水滴、異物や調理カス、汚れ等はきれいに拭き取ってください。



本体の取っ手下部に、水抜き穴を開けています。洗った後に取っ手内部に水が溜まっている事がありますので、十分に水抜きをしてから使用してください。穴がふさがっていたら先の尖ったもので穴を開けてから使用してください。



食器洗乾燥機には使用しないでください。又、つけ置き洗いは絶対にしないでください。取っ手部分から水が入り、取っ手内部のネジ・根元部分の腐食や再加熱の際に熱くなりヤケドの原因になります。



本体の取っ手は塗装が施されています。取扱方法や使用頻度により、塗装の変色やはがれが発生する事がありますが、ご使用上問題はありません。

※下記対応熱源でご使用ください。



ガス
コンロ



IHクッキング
ヒーター



エンクロ
ヒーター



ラジエント
ヒーター



ハロゲン
ヒーター



シーズ
ヒーター



オープン



電子
レンジ

汁物の再加熱をする場合



みそ汁等、調理物によっては、調理中・再加熱（温め直し）の際、突沸現象により内容物が噴き出したり、場合によっては本体が転倒して、ヤケドや物品の破損の危険があります。特に赤だし成分や麴が含まれるみそ、具が少なくなったみそ汁を再加熱する場合には、加熱する前、又、煮立てる際にお玉でよくかき混ぜながら行ってください。又、一気に強火で煮立てないでください。

IHクッキングヒーターを使用する場合



ご使用の際は、必ず中火以下で使用してください。強火、又は長時間のご使用は、本体変形や剥離、変色、本体の色が IH クッキングヒーターのプレート表面に付着する原因になります。

※IH クッキングヒーターのプレート表面に本体の色が付着した場合は、IH クッキングヒーターの取扱説明書にそって、取り除いてください。



変形やガタツキ等が生じた場合は使用しないでください。



加熱中に「ブーン」といった音が生じる場合がありますが、IH クッキングヒーターと本体の振動の波動が共鳴するために生じるもので、本体の異常ではありません。



IH クッキングヒーターは電源を入れると急激に本体を加熱するため、少量の油の場合数十秒で発火点に達します。そのため、下ごしらえ等少量の油で炒め物を行う場合は、油温が必要以上に上昇しないよう、火力（出力）を「中」以下で調理してください。

お手入れ方法



製造上、内面は細かい汚れが付着している事があります。最初に使用する時は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、すすいでください。



ご使用後は食器用洗剤を付けて、スポンジ等で十分に洗い、水気を拭き取り乾燥させてください。お手入れが不十分ですと白い汚れが付着してきますが、水道水中の微量成分が残留したものです。人体に入っても問題ありません。



スチールたわし、磨き粉等を使用しないでください。



焦げ付き等を落とす場合は、金属製の固いものを使用せず、お湯に浸して焦げ付きを柔らかくしてから取り除いてください。



塩分や酸等を含んだ汚れを付着したまま放置したり、湿気の多い場所での保管は腐食発生の原因になります。



鉄等の異種金属に製品を接触したまま放置しないでください。腐食発生の原因になります。



お手入れが不十分だったり、内容物を入れたままにしておくと、ふっ素樹脂加工がはがれたり、ぶつぶつ状になる場合があります。又、こびりつきやすくなります。ふっ素樹脂加工は、食品衛生法に適合したものを使用していますので、人体に入っても問題ありません。

※焼き物、炒め物料理をする場合は、**ご使用ごとに薄く油を引いて調理しますと、ふっ素樹脂加工が長持ちします。**

強化ガラスの取扱上の注意

❗ 高い所から落とす等、急激な衝撃、強い衝撃を与えないでください。

❗ 耐熱ガラスではありません。蓋が熱いうちに水に浸ける、又は水をかける、濡れた布で触れる等、急激な温度変化は避けてください。破損する事があります。

❗ 蓋をずらす等、蓋に直火があたるようなご使用はしないでください。ガラスの一部のみに炎の熱が加わり、破損の原因になります。

❗ **取っ手が回転しずれた状態で蓋を立てないでください。**蓋が転倒する恐れがあります。取っ手がずれた際は、取っ手を蓋の長い面と水平に合わせ、ネジを締め直してから使用してください。

❗ 電子レンジやオーブンに使用しないでください。

❗ たわし又は磨き粉のご使用等、傷が付くような取扱は避けてください。

❗ 食器洗浄機や食器乾燥器には使用しないでください。白く濁ったり、割れる事があります。

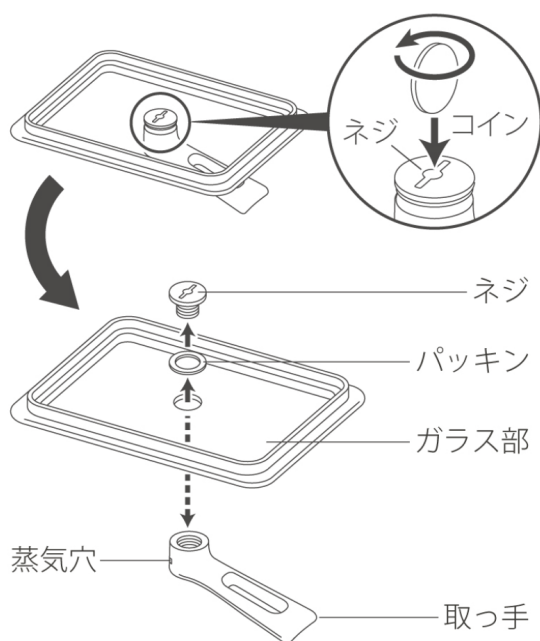
❗ 破損した場合、破片が細片となって激しく飛散しますので注意してください。

※落としたり、傷が付いたり、直火にあててしまったガラスは、外観上異常がなくても「強化処理」をした表面のバランスが崩れ、ある日突然粉々に割れる事がありますのでご使用を中止し

ガラス蓋の取っ手の分解・組み立て方法

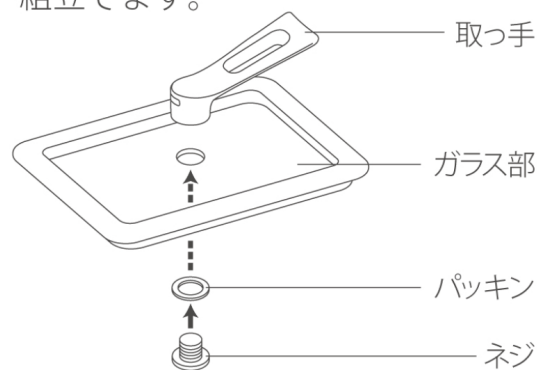
【分解方法】

ガラス蓋の取っ手には蒸気穴が空いています。汚れた際は、下図のように蓋を裏返し、ネジにコイン等を差し込み回して分解し、食器用洗剤を付けて、スポンジ等で洗ってください。

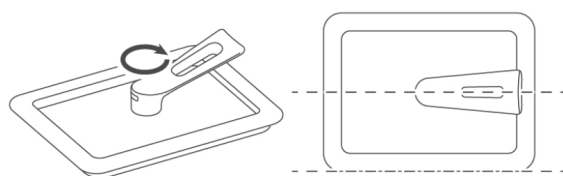


【組立方法】

①下図のように「ネジ」→「パッキン」→「ガラス部」→「取っ手」の順に重ね、組立てます。



②取っ手をきつくしめて完成です。
※取っ手がずれた際は蓋の長い面と水平に合わせ使用してください。



※取っ手の破損については、有料交換致しますので販売元までお問い合わせください。

※製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更する事があります。

販売元

和平フレイズ株式会社

〒959-1292 新潟県燕市物流センター 2 丁目 16 番地

0256-66-8511 [アフターサービス係]

<https://www.wahei.co.jp>

受付時間 9:00~12:00 / 13:00~17:00 (土日・祝日は除く)